



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE Y'S MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERED SEPT. 14TH. 1950

ホームページ: <http://uchidakaikei.com/narawaizu/index.htm>

国際会長 主題: 国境なき友情 Friendship across the borders

アジア会長 主題: ワイズ運動を尊重しよう Respect Y's Movement

西日本区理事 主題: 心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ

Healthy mind & healthy body make healthy club

阪和部長 主題: 新しい友を作ろう!そして今ある友を大切に

会長: 早川 哲治

副会長: 高井 亮吉

書記: 佐々木みどり

会計: 平井 高井

直前会長: 前田 敏宏

次期会長: 高井 亮吉

ネット会長: 林 成子

7月
2017年

ブリテン
編集委員

内田 勝久

辻野 啓一

平井 洋三

林 佑幸

佐藤 由佳

クラブ会長標語: 「奈良ワイズは、和合一つで」

7月 例会

とき 2017年7月10日(月) 19:00~21:00

ところ あきしの保育園ホール

<プログラム> 司会 内田 勝久メン

1. 奈良クラブの歌 [今、心は少年少女]

2. 開会点鐘 会長

3. ワイズソング

4. 聖書・祈祷

5. ゲスト・ビジター紹介

6. 食前感謝

7. 部長公式訪問

8. 役員交替式

9. YMCAブランディング発表・報告 三枝 隆

10. 誕生日・結婚記念日のお祝い

11. YMCA ニュース

12. インフォメーション

13. YMCA の歌

14. 閉会点鐘 会長



[月刊強調テーマ]

K i c k - o f f
E M C - M C

[今月の聖句]

「愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。」
コリントの信徒への手紙一 13章4節~6節

日本聖公会 奈良基督教会 司祭 井田 泉

これは「愛の賛歌」として知られるパウロの言葉の一部です。ほんとうの愛がどのようなものであるかを美しく歌っています。しかしパウロは自分がもともとそのような愛を持っていたというのではなく、イエス・キリストとの出会いをとおしてそれを受けたのです。「不義を喜ばず、真実を喜ぶ」愛こそ、今日の人と社会に必要なものではないでしょうか。

2017年6月度クラブ統計

在籍会員 23名	メネット7名	
例会出席 16名	コメント1名	<u>ニコニコ献金</u>
うち(メーキャップ 2名) (功労会員 1名)	ゲスト 0名	6月度:11,375円
出席率 77.3%	ビジター 0名	累計:1,505,604円



例会 7月 10日(月)19:00~21:00 あきしの保育園

役員会 7月 24日(月)19:00~21:00 奈良YMCA

出席第一・親睦・協力奉仕

会長通信

「脳」の健康寿命

会長 早川 哲治

平井 洋三



このたび、二度目の会長に就任させていただくことになりました。

一度目は、奈良クラブ創立60周年の2011年～12年度の時でしたが、あれから6年という時が過ぎて行きました。

私もゆっくり構えて、次の会長は、早くても10年後か15年後かと思っていたのですが、こんなに早く2度目の会長に就任するとは、正直ビックリしています。会長になったからには、ゲスト・ビジターそして、奈良クラブ員すべての方々に、奈良クラブに行って楽しかったと思われるように頑張ります。

6月例会は、7人のリーダーの方に参加して頂きました。リーダー方それぞれに、奈良YMCAとの出会い、YMCAへの認識、リーダーを続けられる理由、奈良YMCAに関わりながら悩んでいること、困ったこと、奈良YMCAリーダーになったきっかけ、将来の夢など色々とお話して頂きました。

その応えには、先輩や身内の誘い、ボランティア活動に興味があった、大学でチラシを見て、子供とのかかわり合いが楽しい、子供が好き。夢は、学校の先生と希望される方が殆どでした。

深刻な問題として、リーダーの数が少なくリーダー活動の負担が大きい、将来が不安と言う方もいました。私は、ワイズメンズクラブの立ち位置がはっきりと分かりませんが、人生の先輩として、奈良クラブワイズメンとして何かできるのではないかと、しなければならぬと思いました。

会長標語は、『奈良クラブは、和合一つ』です。上記の事と関連して「奈良クラブは仲の良いクラブですね。」と、他のクラブから羨ましく思われるような、楽しくチャレンジしていける笑いの絶えない奈良クラブになるよう頑張りたいと思います。

奈良クラブに行って楽しかったと思われること。クラブ例会、催しを、奈良クラブメンバーはもとより、対外的に人の心に残るようにしていきたいと思えます。皆様のご協力なくしては、前に進むことは出来ません。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

“終活”という言葉が日常用語になり、人生の終末について語ることが、もはやタブーでなくなってきた。TV番組でも健康長寿や認知症の話題がやたらと多いが一方で、麻生副総理がある講演で「90歳になってまで老後のための貯蓄などと、わけのわからないことを言っている人がいる」とか、また作家の曾野綾子氏が、ドクターヘリを要請した90歳代の病人について「何がなんでも生き延びようとする利己的な年寄りが増えた」などときびしいことを書いているのを読むと、長命に対する風あたりも結構強くなっている。

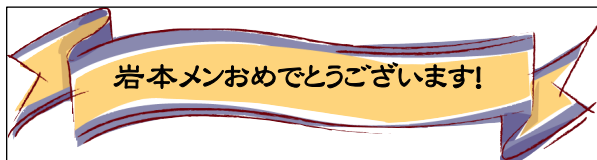
折しも昨秋の”文芸春秋”で「健康寿命を伸ばす」という特集企画があり、その中で「認知症は予防も可能な時代になった――脳科学が証明したボケない秘訣」という記事を興味深く読んだ。

加齢医学専門のその先生によれば、『脳は体重の2%の重量しかないのに25%の酸素を使い、20%のカロリーを消費する負荷の高い器官。中でも一番高度な機能を担う前頭葉が、一人前の脳として完成するのは12歳前後、

ただこの完成期をピークにすぐから老化が始まる。従って高齢になっても認知機能を維持するには、脳に適度な刺激を与え続けることが必要。脳神経のネットワークは使えば使うほど、考えれば考えるほど脳が萎縮しても認知機能は下がることはない』という。

特集記事では、認知症の予防や脳を鍛える処方箋がいくつか紹介されていたが、特にお勧めとして“個人旅行の企画”と“料理のプランニング”は、脳がフル回転で活躍して、知的好奇心を満たし、高次機能を維持することにつながるとのこと。

「人生百年時代」への新たな社会保障の仕組み作りが検討されているなか、長命への苦言など、今しばらくは聞き流し、以前ある趣味人に教わった「脳の若返り5つの秘訣」に加えて、80手習いのオタマジャクシとにらめっこのギターと手料理のレポートリーを、楽しんでみようと思う。





林 成子

何度目かのメネット会長をさせていただくことになりました。

前期の前田メネット会長の若いスマートな行動と進行に感謝するとともに、心からお疲れさまでしたとお礼申し上げます。今期も奈良クラブメネット会のホープ、前田メネットの若さを大いにお借りしたいと思います。

義母を見送り、主人が「自分の好きなことを思うようにすればいい。」と言ってくれますが、なかなか思いと現実が一致せず、もどかしく思っていた矢先、今期のメネット事業の国内プロジェクト「今の子供たちが置かれている社会環境の状況を学ぶ啓発活動の推進」に心が動き、何が出来るかわかりませんが、とにかく動き出さねば！！と強く感じています。メネットさん達も、子ども・孫と今の社会状況を懸念されていて、賛同いただき、まずはスクールソーシャルワーカー（社会福祉士）からお話を聞き勉強することになりました。

メネットの皆さんと共に私の余生？？？全く実感が無いのですが、フル回転させ頑張りたいと思います。メンの皆さんも参画してくださると、うれしいです。よろしく願いいたします。

第1回メネット会のお知らせ

7月15日（土）13時～16時

奈良YMCAチャペルにて。

講師 社会福祉士 林聖子さん

12時より参加可能な方は、昼食を取りながらミニメネット会を行います。

お弁当の手配を希望される場合は、林成子メネットまでご連絡をお願いします。

市本 貴志

日々の皆様のお取り組みに対し敬意を表します。

さて、天理市議会において平成29年度天理市議会副議長の大役を仰せつかり、日々精進の毎日をご過ごしております。

無から有を成す。この言葉が好きで、何もない所から創り出す事は何物にも代え難く楽しいものです。

さて、私自身のライフワークの一つに「まちづくり」があります。

特に、大和高原地区の3町からなる福住校区での活動に軸をおいており、福住町では、「酒米づくり」を行い天理市内の酒蔵で仕込みをして頂き、オール天理の地酒『氷室のさと』が完成。NHKニュース関西全域での放送やNHKならナビをはじめ新聞各社にも取り上げられ、お酒の味の評価も高く、「生原酒 氷室のさと」は、販売早々奈良市内の某居酒屋さんから酒蔵に連絡があり、すべて買い取るからと完売。「純米酒 氷室のさと」も売れ切れ寸前と大きな反響をいただいています。氷室神社の祭事の御神酒として「氷室のさと」を用いて頂いたのが何より嬉しいです。

長滝町では、「大和川源流体験ツアー」を開催。24軒の集落に200人の親子連れがお越しになり、まちが大賑わい。これを契機に住民の方々が源流整備を行い、新たなハイキングコースができるまでになりました。

山田町では、「田植え体験・稲刈り体験」をきっかけに空家の倉庫を改修し「農家の直売所」をオープンするまでにこぎつけました。

また、奈良県内で子どもの貧困と向き合い「こども食堂」の運営をされている団体のネットワーク化を進めており、奈良県社会福祉協議会に相談し事務局を担って頂くこととなり、今秋には「奈良こども食堂ネットワーク」が設立されます。引き続き社会福祉に役立つ様に精進してまいります。

季節がら、ご自愛下さいませ、御祈念申し上げます。

「第20回西日本区大会メネットアワーに参加して」

林 夏代

6月10、11日にかけて第20回西日本区大会が九州・熊本の「菊池市文化会館・ホテル日航熊本」にて執り行われました。6月10日11時より大会に先駆けメネットアワーが開催され参加者84名で盛大な会になりました。今期メネット国内プロジェクトとして「えすぺらんさ」支援ということで、フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」代表の小田哲也様よりお話を聞かせて頂きました。

小田様のお話では『「えすぺらんさ」は貧困やいじめ、家庭の事情で学校に行けなくなった子供達の居場所であるフリースクールです。今期、子供達の自立に向けたプログラムとして8名の子供達が沖縄へ2泊3日の旅行にチャレンジしました。研修旅行後に友達付き合いが深まり出席率も高くなった子供が多くなりました。“行きたくても行けなかった修学旅行”が実現できました。』と感謝とお礼の言葉が述べられました。そして亀浦メネット事業主任より小田様に支援金が贈呈されました。最後に、次期メネット事業主任の中道京子様が次期の事業説明をされ、事業主題「生きる！希望を分かち合いながら」を表明されました。

熊本大地震の被災後、大変な思いでこの大会を準備されたことと思います、熊本のメン、メネットの細かい気配りと力強さを感じる素晴らしいメネットアワーでした。

熊本Y'sの皆様の強い大きなパワーを頂いて帰って参りました。



6月例会報告

林 秀彦

平成29年6月12日(月) 19:00~21:00あきしの保育園ホールにおいて6月例会が開催されました。

プログラムの流れは、奈良クラブの歌、開会点鐘、ワイズソング、聖書祈禱に続き本日のゲスト(奈良Yのリーダー)7名を紹介しました。

食事のあと本日の卓話では、前田会長より本日のリーダーとどのように話し合っていくか?の流れを説明されたあと、スイミング、らぼーる、青少年センターの皆さんを紹介され、会長からリーダーに①YMCAとの出会い。②何故続けているのですか。③YMCAをどう思っているか。④自分にとってYMCAはどんな存在価値があるのか。⑤YMCAの経験を踏まえて将来どんなことをしたいのか、という5点についてテーマが提示されました。各リーダーの回答は次の通りです。①大学の先輩にいわれて、又誘われてが一番多い。①大学で貼ってあったチラシを見て。②らぼーるは子供とともに成長できる。③YMCAはボランティア団体で子どもと遊びに行く。③スイミングはバイト感覚で続いているよう。③リーダーの人数が減ってきて負担が多くなってきた。③同期に入った時は10人ぐらいいたのに卒業の時は3人ぐらいになる。④将来は特別支援の先生になりたい。④保育士になりたい(小規模の)④数学の高校教師。④高校の保健体育の教師。④子供とかかわる仕事をしたい。Y'sメンズクラブからは、YMCAに毎年要望を聞き、現金や物を支援していることを伝えたがY'sメンズクラブが今求められている支援は、リーダー探しの手伝いなのではないかというメンバーからの声も上がっていました。

そのあとYMCAニュース、西日本区大会の報告、区から多くの表彰をいただきました。岩本章氏が最優秀ワイズメン賞を頂かれたのですが、大会を欠席された為、会長から岩本メンに贈呈が行われました。これは奈良クラブにとって誇らしいことでした。YMCAの歌、前田会長最後の閉会点鐘で6月例会を修了しました。



YMCAだより7月号

連絡主事 村上 一志

いよいよ7月になろうとしています。YMCAではキャンプや集中コースの準備に追われております。今年もキャンプでは奈良県教育委員会からの後援を頂いた夏の自然学校やスポーツ集中、短期水泳教室、ガリバー青少年旅行村キャンプ、ポスターや工作造形、作文・読書感想文、書道・硬毛筆集中など目白押しです。YMCAの良さを体験して頂ける機会でもありますので、ぜひお知り合いの方々にご紹介ください。

7月、8月になると、水に関わる事故が増えてきます。YMCAでは、ウォーターセーフティーキャンペーンとして、ハンドブックを配布したり、着衣水泳を実施したりしています。全国のYMCAでも、水の事故から命を守ろうキャンペーンとして、一斉に取り組むことにより、一人でも多くの命を守る事ができればと願っています。



それぞれに関わるスタッフの『『命を守ろうキャンペーン』』

6月役員会報告

*審議事項

1. 交通費補助の支出の件

6月例会にゲストとして参加していただいたリーダー方に対し、交通費を支給することにつき承認。なお、金額については、各リーダー方がYMCA事業に参加した場合に適用される規定に基づくものとし、支給する具体的金額は会長一任。

2. 広義会員の会費について

クラブ会則第14条第4項にかかる細則(条文番号不明)の②を、次のとおり改正することにつき条件付きで承認。

細則② 広義会員の会費は、年額30,000円(月額2,500円)とする。ただし、長期にわたる病気療養が特に必要な会員に限る。

細則の字句については会長一任。なお細則の記載については次回例会で報告することとなった。

*協議事項

1. 奈良クラブ入会申込書の様式変更(案)について。

前回の役員会では、今後の入会者に対する意思確認をきっちりしていくこと・記載事項を精査していくことについて概ね賛成であった。メネット会での協議結果を参考として、引き続き協議していく。

2. ブリテン

次年度も奈良基督教会 井田泉司祭に原稿の依頼をお願いすることに決定。前田会長が6月中旬に今期の謝礼、次期のご挨拶訪問。

*報告事項

1. 内田メンより2017~2018年度クラブ役員、年間行事予定表の配布。

2. 奈良YMCA創立55周年記念事業『I PRAY』三枝メン、中井実行委員長より協賛・寄付の協力依頼。

<今後のスケジュール>

* 8/19(土) 奈良YMCA創立55周年記念公演

『I PRAY IN 奈良』16時開場@D'ミュージアムコミュニティホール

* 9/16(土) 阪和部会@ホテルバリタワ大阪天王寺

* 10/22(日) 奈良チャリティーラン@平城宮跡

7月 誕生記念日

HAPPY BIRTHDAY

4日 太村 孝江

22日 早川 哲治

24日 中井 栄美

28日 高井 亮吉

7月の行事予定

日	曜日	行事内容
1	土	和歌山紀の川クラブ例会
4	火	大阪サウスクラブ例会
5	水	大阪長野クラブ例会
10	月	奈良クラブ例会
13	木	大阪堺クラブ例会
20	木	和歌山クラブ・大阪河内クラブ例会
24	月	奈良クラブ役員会
27	木	大阪泉北クラブ例会